

「けんせつ小町」活躍

建設現場で力強く働く女性を見かけることも多くなった。ここでは「けんせつ小町」をはじめ、若い担い手を必要とする県内建設業界の現状や、新進気鋭の新人としての春入社した女性を紹介する。

建設業界に若い担い手

女性や若い担い手を育成するため、建設業者を、行政はどのように後押ししているのか。県土木マネジメント部、増田哲司技術管理課長と城垣佳正建設・契約管理課長に、取り組みをうかがった。

インタビュー

県土木マネジメント部

土木の女性技術者は約15%

県内建設業の就業率について教えてください。

城垣 平成27年の国勢調査結果は集計中ですが、同22年の数値では約3万7300人です。このうち約5400人を女性が占めています。この数字は事務職も含んでいます。

増田 女性技術者の正確な就業率は分かりませんが、県の入札参加資格を持つ企業の技術者のうち、土木Aランクでは約10%、Bランクも含めると約15%が女性技術者です。

城垣 県では土木施工管理技術者の講習会を開いており、女性の参加者は全体の20%強です。

＊最低賃金など順守義務
女性や若手の就業への後押しは、建設業者に限らず、女性が働きやすい職場を整備している企業を「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業」に登録しています。登録された建設業者は入札参加資格の格付けの際に加算されます。



増田哲司課長(左)と城垣佳正課長

また、県公契約条例では、受注者および下請負者等に対して最低賃金、社会保険加入等の法令の順守を求めています。特に予定価格3億円以上の建設工事を受注した企業には、下請負者等も含め順守を義務付けています。違反があった場合には過料や入札参加停止措置のペナルティもあります。

＊専任補助制度も

実際の現場に出るための支援は、

増田 県発注工事の総合評価落札方式を改正し、若手や女性技術者の現場進出を応援しています。平成26年度からは、同方式を採用する全ての工事を対象に若手技術者の配置を推進するため「専任補助制度」を導入しました。その結果、約3割の工事で同制度が活用され、若手技術者の配置も年々増加しています。今年度は45歳以下に限定して実施しています。

また、一部工事で昨年度から若手技術者(40歳以下)の配置を評価する「若手チャレンジ評価」も実施しています。

＊体験学習、インターン
若者に建設業へ関心を持ってもらうための取り組みは、

城垣 若手技術者の確保や育成支援を図るため予算を確保しています。詳細は未定ですが、重機や建設作業を体験できる中学生対象の「ワークけんせつ体験」や、高校、専門学校、大学に通う若者に現場を見学してもらう「1日インターン」といった事業を練っています。また、若手や女性技術者からのメッセージも発信し、若者のみならず、親御さんにも建設業について理解していただきたいと考えています。

若手、女性チャレンジ 評価型で後押し

けんせつ小町 日本建設業連合会では現場で働く彼女たちを「けんせつ小町」という愛称で呼び、建設業には女性が力を発揮できる仕事が多くあり、実際に活躍している人がいるというところを周知。「けんせつ小町」として建設現場で働く女性を全力サポートする動きが広がっている。

「けんせつ小町」として活躍する高崎組の梅若 夢夏さん(18)



社員の中ではマスコットの存在

高崎組としては初めての「けんせつ小町」の春入社した。京都府の出身で地元の高校を卒業後、親元を離れて単身5條へとやって来た。

「後世に残る仕事を」 吉野川岩盤緑化プロジェクトが縁



日頃から前向きだという梅若さん

入社を志するきっかけとなった。高校では林業を中心に学んでいた。建設業の知識には不安もあったが、「やってみる自信があった」と頼もしい。1年間高崎組と緑化に取り組んだ経験もあったからか、女性として業界に飛び込むことについては不安もなかった。自分のやりたいことをやれば「いい」という両親からの後押しもあり、入社後、すぐに現場にも出た。簡単な測量や作図を体験し、現場の社員からは「筋が良い」と評されている。現場の仕事についても「今のところ不安もやらずに余念ない」と言う。「まずは経験を積んで施工管理技士の級を目標に頑張る。世の中の女性に建設業への関心を持ってもらうためにも、まずは自分が他の人もやってみたいと思える仕事をしたい。将来的には後世に残る建物を築き、みんなに自慢できる仕事をしたい」としっかりと抱負を語る。

環境整備に注力

ヘルメットも桜カラーで軽量

建設業は自然相手の仕事でもありますが、日頃から男女関係なく社員の健康や安全を第一に考えてきました。特に梅若は娘ぐらいの年齢というところもあり、「両親に心配をかけないようにしなければ」という思いがあります。実際、現場に女性専用トイレを設けたり、更衣室には給湯器を設置するなど、まずは環境を整えることに注力しました。また「桜カラー」の女性用ヘルメットを新たに用意し、従来のものより軽量化しました。



株式会社高崎組社長 高崎 淳子さん 社長の声

「桜カラー」のヘルメットを携える高崎社長



給湯器やエアコンが備え付けられ、快適な更衣室

土木施工管理 現場監督 募集

求人内容 中途採用

| | | | |
|-----|---------------------------------------|------|---------------------------|
| 職種 | 土木施工管理(現場監督) | 雇用形態 | 正社員 |
| 給与 | 30万円~45万円(資格・経験により決定) | 年齢 | 40歳までの方 (1級土木施工管理技士優遇) |
| 昇給 | 有り 賞与 有り(年2回) ※H27年度は左記とは別に決算賞与支給実績あり | 採用人数 | 若干名 |
| 退職金 | 有り(共済制度・民間保険会社) | 選考方法 | 書類選考・面接 |

応募の方は履歴書を本社まで郵送又はメールでお送り下さい。



本社：〒637-0004 奈良県五條市今井2丁目2番52号
TEL 0747-25-3566 FAX 0747-25-3343
E-mail info@takasakigumi.co.jp [採用担当者宛て]
www.takasakigumi.co.jp